

## 第6回マイコトキシン研究会技術セミナーのご案内

### ”異物としてのカビとその安全性”

マイコトキシン研究会会長  
香川大学農学部教授  
芳澤 宅 實

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当研究会は日本におけるマイコトキシン（カビ毒）研究の唯一の学会として活動しております。また、学術的な活動に加えて、折々の社会の要請に応える必要性に鑑み、これまでも随時技術セミナーを開催して参りました。

昨今、食品中の異物に関する社会の関心が高まりとともに、消費者から製造メーカーなどへの苦情が増えています。異物の中でも、カビはかなりの頻度を占め、検出されたカビのマイコトキシン産生や汚染食品の安全性が問題となることがしばしばあります。

また、近年、消費者の自然志向もあり、食品によってはその風味を損なわない加熱殺菌条件が用いられるようになっております。しかしながら、カビの中には耐熱性の器官を有するものも存在するため、それらのカビによる食品の変質、変敗例が数多く報告されています。さらに、それら耐熱性カビの中にはマイコトキシンを産生するものが少なからず存在するため、その安全性に大きな関心が寄せられています。

このような背景を受けて、当研究会は、”異物としてのカビとその安全性”に焦点をあて、下記の講演と実習を含めた技術セミナーを開催することに致しました。皆様方のご参加を心からお待ち申し上げます。

敬具

平成13年10月17日

## 技術セミナー内容

### 1. 会場及び日時

会場：東京家政大学（板橋校舎）

日時：2月15（金）、午前9時半～4時半

### 2. 講義内容

#### 1) 食品汚染カビの安全性

東京家政大学教授 一戸正勝

#### 2) 耐熱カビの分離同定とカビ毒産生

千葉県衛生研究所 主席研究員 高橋治男

### 3. 実習

耐熱性カビを含む食品汚染カビの分離・同定法

講師：一戸正勝（東京家政大学食品衛生学教室 教授）

田中健治（（独）食品総合研究所微生物制御 研究室長）

高橋治男（千葉県衛生研究所 主席研究員）

杉浦義紹（神戸市環境保健研究所 寄生体部副部長）

受講者には実習に使用した菌株の斜面培養などを差し上げます。

### 4. 会費：40,000円

マイコトキシン研究会賛助会員は、30,000円です。

ご希望の方は下記へFAXまたはE-mailでお申し込み下さい。

後日、詳細なご案内を差し上げます。

### 5. 申し込み締め切り及び受講者定数

申し込み締め切り；平成13年末日

受講者定数；30名

---

第6回技術セミナー 世話人 高橋治男

千葉県衛生研究所 260-8715 千葉市中央区仁戸名町666-2

Fax:043-265-5544. Tel:043-266-6723(内 317)

E-mail:[tharuo@chiba-net.or.jp](mailto:tharuo@chiba-net.or.jp)

---

第6回マイコトキシン研究会技術セミナー申込書

会社名および所属：

住所および連絡先：

TEL：

FAX：

(E-mail：

)

担当者名：